

沿岸域は低めで推移、南部沖合域は高めに变化

(平成23年3月の海況と今後の予測)

1. 本県周辺海域の概況(3/9現在)

- ・今月の海況の概要は図1のとおりです。
- ・海面水温は、三陸沖に暖水塊が位置して9~10℃台。東北から鹿島灘の沿岸域は7℃~9℃台。鹿島灘沖の東経140度45分から141度付近に暖水舌が出現して10~15℃になっています。
- ・黒潮の流型はB型で推移しており、伊豆諸島の南で小蛇行を形成しています。犬吠埼の東50マイル付近を北東へ流去しています。

2. 海洋観測結果(3/3~3/5:いばらき丸)

- ・水温を図2~図5に、水温前月差を図6~図7に、平年偏差を図8~図9に、塩分濃度を図10に示しました。
- ・水温は北部海域では概ね10℃以下の水温が分布しましたが、東経141度付近の表層には10℃以上もみられました(図11)。一方で、南部海域は沖合域を中心にして、最大で18℃の水温が分布していました(図12)。
- ・水温を前月と比べると、東経141度付近の表層や沖合域を中心に昇温しました(図13、14)。また、平年と比べると、概ね「平年並み~低め」でしたが、東経141度付近の表層や沖合域を中心に「高め」となりました(図15、16)。
- ・ごく灘寄りや北部沖合域を中心に逆潮、沿岸域の一部や北部沖合域に真潮がみられました(図17)。

3. 今後の1カ月の見通し

- ・黒潮の流型はC型基調(伊豆諸島周辺で蛇行)になるでしょう。
- ・暖水舌は構造的に弱いため、徐々に縮小するでしょう。一方で、北部海域では逆潮が見られ、今後もこの海域を中心に冷水の波及があるでしょう。
- ・水温を平年と比べると、概ね「低め~平年並み」で推移するでしょう。南部沖合域には暖水の影響があるでしょう。

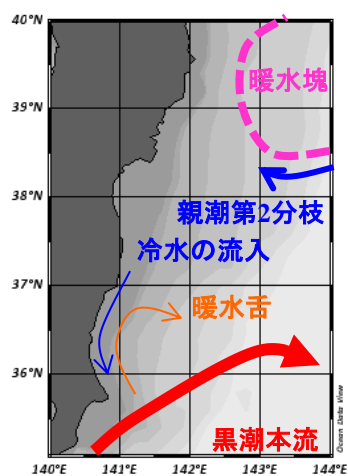


図1 海況の概要

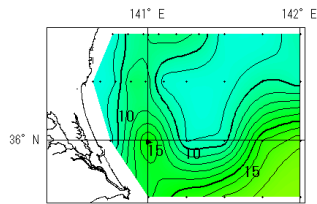


図2 海面水温(°C)

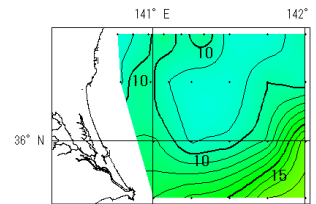


図3 50m深水温(°C)

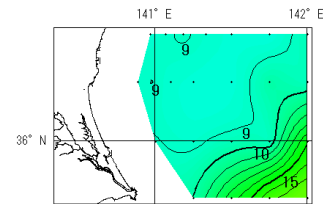


図4 100m深水温(°C)

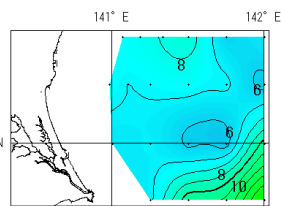


図5 200m深水温(°C)

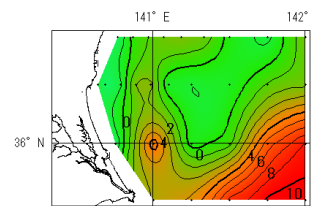


図6 海面水温前月差(°C)

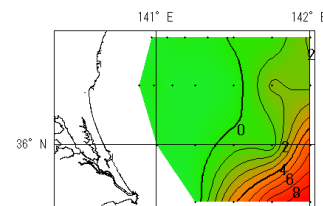


図7 100m深水温前月差(°C)

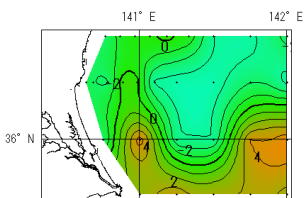


図8 海面水温偏差(°C)

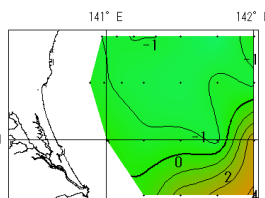


図9 100m深水温偏差(°C)

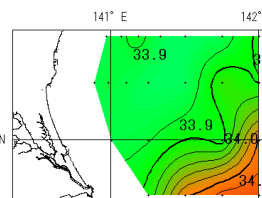


図10 100m深塩分(PSU)

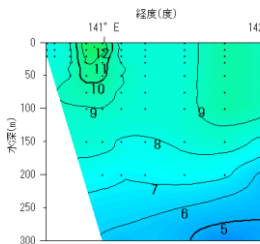


図11 大洗沖鉛直水温(°C)

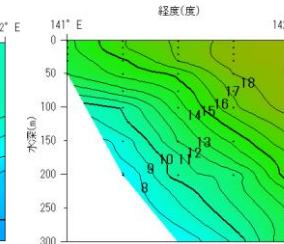


図12 犬吠埼沖鉛直水温(°C)

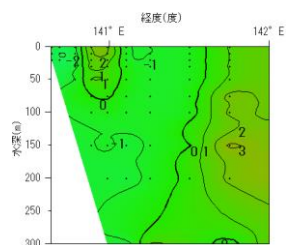


図13 大洗沖鉛直水温前月差

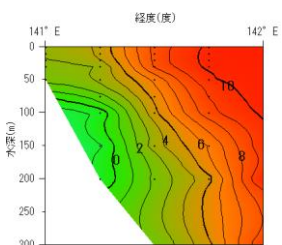


図14 犬吠埼沖鉛直水温前月差

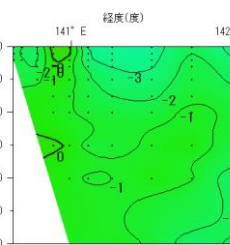


図15 大洗沖鉛直水温偏差

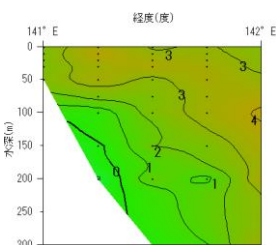


図16 犬吠埼沖鉛直水温偏差

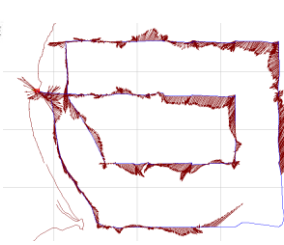


図17 水深20mの流向流速